

令和6年度青森県公立学校教員採用候補者選考試験 前年度からの主な変更点等

1 採用見込数

校種等	R6年度(今年度実施)	R5年度(昨年度実施)	前年度比
小学校教諭	約130人	約130人	増減なし
中学校教諭	約90人	約80人	+10人
高等学校教諭	約25人	約20人	+5人
特別支援学校教諭	約40人	約40人	増減なし
養護教諭	約10人	約5人	+5人
栄養教諭	若干名	若干名	-
合計	約295人	約275人	+20人

(参考 H31年度～R4年度の採用見込数)

校種等	R4年度	R3年度	R2年度	H31年度
小学校教諭	約110人	約120人	約130人	約110人
中学校教諭	約65人	約65人	約60人	約40人
高等学校教諭	約30人	約35人	約50人	約65人
特別支援学校教諭	約40人	約35人	約30人	約30人
養護教諭	約10人	約15人	約15人	約25人
栄養教諭	若干名	若干名	-	-
合計	約255人	約285人	約285人	約270人

2 高等学校教諭及び特別支援学校教諭(高等部)の募集教科(科目)

(1) 高等学校教諭

今年度募集する教科(科目)	今年度新たに募集する教科(科目)	昨年度実施したが今年度は募集しない教科(科目)
国語、公民、地理歴史、数学、物理、化学、生物、 <u>地学</u> 、 <u>音楽</u> 、美術、書道、保健体育、家庭、英語、 <u>商業</u> 、農業(作物・園芸・食品化学)、工業(建築)、工業(土木)、水産(水産食品)、 <u>水産(海洋生産)</u> 、情報 <21教科(科目)>	地学 音楽 商業 水産(海洋生産) <4教科(科目)>	水産(水産工学) <1教科(科目)>

(2) 特別支援学校教諭(高等部)

今年度募集する教科(科目)	今年度新たに募集する教科(科目)	昨年度実施したが今年度は募集しない教科(科目)
国語、公民、地理歴史、数学、物理、化学、生物、 <u>音楽</u> 、美術、書道、保健体育、家庭、英語、農業(作物・園芸・食品化学)、情報 <15教科(科目)>	音楽 <1教科(科目)>	なし

3 小学校及び特別支援学校小学部の専門教科試験の試験時間の見直し

専門教科①（国語、社会、算数、理科の4教科で90分）と専門教科②（生活、音楽、図工、家庭、体育、英語の6教科で75分）の計165分の試験から、教科数を変更せずに試験時間を110分として実施します。

従来の日程

12:40	専門教科試験① (国語・社会・算数・理科)
14:10	
14:10	休憩
14:30	
14:30	専門教科試験② (生活・音楽・図工・家庭・体育・英語)
15:45	



見直し後の日程

12:40	専門教科試験 (国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図工・家庭・体育・英語)
14:30	

4 専門教科試験等の免除

現に他都道府県等において特別支援学校小学部の正規教員であり、令和6年3月31日現在で3年以上の小学部の経験を有する者について、特別支援学校小学部を受験する場合に限り、専門教科試験を免除します。また、特別支援学校小学部の受験者で、専門教科試験が免除となる者について、特別支援学校教諭普通免許状を有する場合、特別支援教育に関する事項を免除します。

区分	免除要件
他都道府県等の現職 (小学校)	小学校の受験者のうち、現に国立学校又は他都道府県等の公立学校において、小学校の正規の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭（任期付又は臨時的任用である者を除く。）であり、令和6年3月31日現在で3年以上の経験（任期付又は臨時的任用を除く。）を有する者
他都道府県等の現職 (特別支援学校小学部)	ア 特別支援学校小学部の受験者のうち、現に国立学校又は他都道府県等の公立特別支援学校において、正規の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭（任期付又は臨時的任用である者を除く。）として小学部で勤務する者であり、令和6年3月31日現在で3年以上の小学部の経験（任期付又は臨時的任用を除く。）を有する者 イ アにより専門教科試験が免除となる者のうち、特別支援学校教諭普通免許状を有する者について、第一次試験の特別支援教育に関する事項を免除する。
英語の資格	中学校及び高等学校（特別支援学校中学部及び高等部を含む。）英語受験者のうち、要項で示す資格等を有する者

追加

5 小学校及び特別支援学校小学部における他都道府県現職者の実技試験免除

小学校及び特別支援学校小学部受験者で、第一次試験において専門教科試験が免除となった者は、第二次試験の実技試験を免除します。